

所属部門: すべて
職種: すべて
発生場所: すべて
発生場所詳細: すべて
患者の確定: すべて
器材の選択・使用者: すべて
器材の所持者: すべて
器材の汚染: すべて
使用目的: すべて
発生状況: すべて
器材項目: すべて
器材名: すべて
受傷部位: すべて
安全器材: すべて
受傷の程度: すべて
手袋着用: すべて
HBs抗体: すべて
緊急処置時受傷: すべて

施設数: 65
平均稼働病床: 633

注:それぞれの項目の集計において「記載なし」のデータは除いて集計してあります。(経費、日数を除く)

2. 部門

1	医師部門	778	38.9%
2	病棟部門	677	33.9%
3	外来部門	95	4.8%
4	中材・手術部門	251	12.6%
5	検査部門	70	3.5%
6	放射線部門	13	0.7%
99	その他	115	5.8%
	合計	1,999	

3. 職種

1	医師(常勤・非常勤を含む)	499	24.4%
2	レジデント・研修医	278	13.6%
3	医学生	19	0.9%
4	看護師	976	47.7%
5	准看護師	6	0.3%
6	看護助手	22	1.1%
7	看護学生	1	0.0%
8	臨床検査技師	61	3.0%
9	放射線技師	5	0.2%
10	歯科医師	16	0.8%
11	歯科衛生士	12	0.6%

12	清掃・洗濯・廃棄等の医療関連サービス(委託業者含む)	45	2.2%
13	薬剤師	13	0.6%
14	助産師	26	1.3%
16	臨床工学技士	9	0.4%
99	その他	57	2.8%
合計		2,045	

医師診療科

1	内科	103	29.9%
2	外科	37	10.7%
3	麻酔科	15	4.3%
4	整形外科	23	6.7%
5	リハビリ科	1	0.3%
6	形成外科	9	2.6%
7	小児科	18	5.2%
8	産婦人科	12	3.5%
9	眼科	12	3.5%
10	皮膚科	22	6.4%
11	泌尿器科	8	2.3%
12	耳鼻咽喉科	14	4.1%
13	精神・神経科	2	0.6%
14	放射線科	12	3.5%
15	歯科・口腔外科	2	0.6%
16	脳神経外科	10	2.9%
17	腎透析部	4	1.2%
18	中央臨床検査	2	0.6%
19	救急部	19	5.5%
20	手術部	1	0.3%
99	その他	19	5.5%
合計		345	

レジデント・研修医診療科

1	内科	59	32.2%
2	外科	18	9.8%
3	麻酔科	5	2.7%
4	整形外科	3	1.6%
6	形成外科	3	1.6%
7	小児科	10	5.5%
8	産婦人科	6	3.3%
9	眼科	1	0.5%
10	皮膚科	9	4.9%
11	泌尿器科	2	1.1%
12	耳鼻咽喉科	4	2.2%
14	放射線科	3	1.6%
15	歯科・口腔外科	5	2.7%
16	脳神経外科	3	1.6%

18	中央臨床検査	1	0.5%
19	救急部	44	24.0%
99	その他	7	3.8%
合計		183	

清掃・洗濯・廃棄等の医療関連サービスの種別

1	清掃業務担当者(委託業者含む)	12	44.4%
2	洗浄・滅菌業務担当者(委託業者含む)	14	51.9%
3	洗濯業務担当者(委託業者含む)	1	3.7%
合計		27	

4. 発生場所

1	病室(集中治療室を除く)	594	28.7%
2	病棟病室外	178	8.6%
3	救急部門	107	5.2%
4	集中治療部(術後回復室を含む)	91	4.4%
5	手術部	614	29.7%
6	外来診察室(処置室)	141	6.8%
7	輸血部	5	0.2%
8	採血室	49	2.4%
9	透析室	12	0.6%
10	特殊検査室(放射線・内視鏡・CT・心カテ・筋電図等の検査室)	106	5.1%
11	臨床検査部	18	0.9%
12	病理部	21	1.0%
13	中央材料室	21	1.0%
14	分娩室	16	0.8%
16	薬剤部	14	0.7%
17	化学療法センター	7	0.3%
99	その他	75	3.6%
合計		2,069	

発生場所詳細(病室)

1		16	9.2%
2		6	3.4%
3		14	8.0%
4		19	10.9%
5		14	8.0%
99	その他	105	60.3%
合計		174	

発生場所詳細(病棟病室外)

1	廊下	11	11.2%
2	ナースステーション	45	45.9%
3	処置室	27	27.6%
99	その他	15	15.3%

合計	98
----	----

発生場所詳細(外来診療室)

1	内科	8	7.2%
2	外科	1	0.9%
3	麻酔科	2	1.8%
4	整形外科	4	3.6%
5	リハビリ科	1	0.9%
6	形成外科	5	4.5%
7	小児科	5	4.5%
8	産婦人科	1	0.9%
9	眼科	2	1.8%
10	皮膚科	19	17.1%
11	泌尿器科	2	1.8%
12	耳鼻咽喉科	9	8.1%
15	歯科・口腔外科	26	23.4%
99	その他	26	23.4%
合計		111	

発生場所詳細(病理部)

1	病理検査室	10	62.5%
2	病理解剖室	6	37.5%
合計		16	

5. 患者の確定

1	はい	1,809	88.3%
2	いいえ	112	5.5%
3	適切な回答なし(患者への使用前など)	128	6.2%
合計		2,049	

患者区分

1	入院	1,449	82.8%
2	救急外来	95	5.4%
3	外来(救急除く)	200	11.4%
4	不明	5	0.3%
合計		1,749	

確定患者の検査結果

感染症名	陽性	陰性	未検査	計
HIV抗体	11	1,530	120	1,661
HCV抗体	142	1,529	31	1,702
HBs抗原	61	1,634	41	1,736
HBe抗原	12	537	917	1,466
梅毒	33	1,170	366	1,569

ATLA	24	604	825	1,453
------	----	-----	-----	-------

6. 器材の選択・使用者

1	はい	947	60.5%
2	いいえ	451	28.8%
3	適切な回答なし	167	10.7%
合計		1,565	

6-A. 他者所持の器材

1	他の人が持っていた	305	15.6%
2	受傷した本人が持っていた	1,485	75.8%
3	誰も持っていなかった	170	8.7%
合計		1,960	

7. 器材の汚染

1	見える程度の血液などが付いていた	475	24.4%
2	血液などに接触したが、受傷時には見える程度の血液などは付いていなかった(付着の程度が確認できなかった場合を含む)	908	46.6%
3	血液などに接触しておらず、付着も確認できなかった	293	15.0%
4	血液などが付着していたかどうか不明	274	14.1%
合計		1,950	

8. 使用目的

1	不明	51	2.7%
2	注射器を用いた経皮的な注射(静・筋・皮下・皮内等)	457	24.4%
3	ヘパリン生食等でフラッシュ洗浄(注射器を用いて)	7	0.4%
4	静脈ラインのインジェクションサイト(ゴム管・ゴム栓)への側注又は採血	15	0.8%
5	静脈ラインの接続・増設	16	0.9%
6	末梢血管確保(動脈を除く、静注、一時・持続点滴を含む)	78	4.2%
7	静脈採血	234	12.5%
8	動脈採血(血液ガス)	78	4.2%
9	体液・組織採取(試験穿刺、生検、ルンパール等)	43	2.3%
10	耳介・指・足底など穿刺	11	0.6%
11	縫合	300	16.0%
12	外科的に切る操作(電気メス以外)	111	5.9%
13	電気メスによる切開	10	0.5%
14	剃毛・除毛	5	0.3%
15	動脈/中心静脈ラインの確保	71	3.8%
99	その他(記載:原因器材ではなく処置や手技等の使用目的を記載して下さい)	384	20.5%
合計		1,871	

8. 使用目的採血方法: 静脈採血

1	直接穿刺	205	94.9%
2	ラインからの採血	11	5.1%
合計		216	

8. 使用目的採血方法: 動脈採血

1	直接穿刺	61	87.1%
2	ラインからの採血	9	12.9%
合計		70	

9. 事例発生状況

1	器材を患者に使用する前(既に壊れていた、器材の組立、静脈ラインの組立等)	136	6.8%
2	器材を患者に使用中(患者の動作による受傷、翼状針・点滴針等の抜針・止血時を含む)	584	29.2%
14	患者の抑制介助時	54	2.7%
3	数段階の処置を実施する時に、その処置操作の合間(数回の注射の間や薬剤の追加時、器材の受け渡し時等)	219	10.9%
4	器材の分解時(針を外す時を含む)	113	5.6%
5	再生可能な器材の再使用のための操作中(分類、洗浄、消毒、滅菌等)	27	1.3%
6-1	リキャップ時(血液ガス検体にゴム栓などを刺す時等を含む)	145	7.2%
6-2	安全器材の安全機構を作動させて針先などの鋭利部分をカバーする時	29	1.4%
7	ゴム管・ゴム栓(インジェクションサイト、試験管チューブ)への注入及び抜針時(血液等の検体の分注処理を含む)	49	2.4%
15	使用済み器材が床・テーブル・ベット等の上に放置されていた	52	2.6%
8	その他の、使用後から廃棄するまでの間(不適切な搬送容器や、リネンなどに紛れ込んでいた)	146	7.3%
9	廃棄ボックスの上やその近くに放置してあった器材で	11	0.5%
10	廃棄ボックスに器材を入れる時	119	5.9%
11	廃棄後に廃棄ボックスの投入口からはみ出していた器材で	15	0.7%
12	廃棄ボックスの投入口以外の部位から突き出していた器材で	4	0.2%
13	廃棄後ゴミ袋や不適切な容器から突き出していた器材で	30	1.5%
99	その他	268	13.4%
合計		2,001	

10. 器材

1	使い捨て注射器の針	515	25.6%
2	最初から薬剤が充填されている注射器の針(ペン型インスリン注入器用注射針等)	171	8.5%
3	血液ガス専用の注射器の針	33	1.6%
4	その他、あるいは種類のわからない注射器の針(ガラス製注射器も含む)	7	0.3%
5	点滴ラインの接続・増設等に用いる針	19	0.9%
6	翼状針(真空採血セット・点滴セットと接続された翼状針を含む)	182	9.0%
7	末梢静脈留置カテーテルの針	95	4.7%
8	真空採血セットの針(注:真空採血セットに接続した翼状針による受傷は“6”で回答)	23	1.1%
9	ルンバール針又は硬膜外針	8	0.4%
10	何にも接続されていない注射針	14	0.7%
11	動脈カテーテル誘導針	7	0.3%
12	中心静脈カテーテル誘導針	24	1.2%
13	鼓膜カテーテル誘導針	1	0.0%
14	その他の血管用カテーテル(心臓カテーテル等)	3	0.1%
15	その他の非血管用カテーテル(眼科用等)	7	0.3%
28	分類不能な針	17	0.8%
29	その他の中空針	97	4.8%
30	ランセット(耳介・指・足底からの穿刺採血用)	8	0.4%
31	縫合針	332	16.5%

32	再生使用する外科用メス(替え刃を含む)(ディスプレイザブルの外科用メスは45)	24	1.2%
33	剃刀、刃	45	2.2%
34	プラスチック製ピペット	1	0.0%
35	はさみ	11	0.5%
36	電気メス	11	0.5%
38	骨片	1	0.0%
39	布鉗子	1	0.0%
40	マイクロトームの刃	9	0.4%
41	トロッカー(套管針)	2	0.1%
44	指の爪、歯(患者に咬まれた、引っ搔かれた等)	117	5.8%
45	ディスプレイザブル外科用メス	55	2.7%
46	レトラクター、スキンフック、ボーンフック	11	0.5%
47	ステーブル/金属縫合糸	2	0.1%
48	ワイヤ	12	0.6%
49	ピン	8	0.4%
50	ドリルビット	1	0.0%
51	鑷子、鉗子類	16	0.8%
58	種類のわからない鋭利器材	5	0.2%
59	その他	79	3.9%
60	薬剤アンプル	24	1.2%
62	点滴液瓶あるいは大きな薬液瓶	1	0.0%
66	ガラスの毛細管	4	0.2%
78	種類のわからないガラス製品	4	0.2%
79	その他のガラス製品	5	0.2%
合計		2,012	

中空針のゲージ数

インシュリン用	207	20.1%
ツベルクリン用	16	1.6%
24/25ゲージ	86	8.3%
23ゲージ	153	14.8%
22ゲージ	229	22.2%
21ゲージ	43	4.2%
20ゲージ	27	2.6%
19ゲージ	4	0.4%
18ゲージ	113	10.9%
その他	116	11.2%
不明	38	3.7%
合計	1,032	

11. 安全器材

1	はい	381	21.1%
2	いいえ	1,426	78.9%
合計		1,807	

安全装置作動有無(安全器材:はい)

1	完全に作動	50	14.7%
2	一部(部分的)作動	120	35.3%

3	いいえ	152	44.7%
4	不明	18	5.3%
合計		340	

受傷の時期(安全器材:はい)

1	安全機構の作動前	151	45.3%
2	安全機構の作動中	76	22.8%
3	安全機構の作動後	85	25.5%
4	不明	21	6.3%
合計		333	

安全機構の有効性(安全器材:いいえ)

1	はい	136	33.7%
2	いいえ	267	66.3%
合計		403	

12. 受傷部位 (表示されている内訳は部位1に入力されている値で分類表示)

1.右手背第1指	56	2.7%
2.右手背第2指	65	3.2%
3.右手背第3指	49	2.4%
4.右手背第4指	25	1.2%
5.右手背第5指	11	0.5%
6.右手背内側	29	1.4%
7.右手背外側	10	0.5%
8.右手掌内側	18	0.9%
9.右手掌第5指	19	0.9%
10.右手掌第4指	26	1.3%
11.右手掌第3指	91	4.4%
12.右手掌第2指	206	10.1%
13.右手掌外側	28	1.4%
14.右手掌第1指	111	5.4%
15.左手掌第1指	201	9.8%
16.左手掌外側	42	2.1%
17.左手掌第2指	342	16.7%
18.左手掌第3指	168	8.2%
19.左手掌第4指	44	2.1%
20.左手掌第5指	36	1.8%
21.左手掌内側	30	1.5%
22.左手背外側	7	0.3%
23.左手背第5指	13	0.6%
24.左手背第4指	19	0.9%
25.左手背第3指	59	2.9%
26.左手背第2指	113	5.5%
27.左手背内側	17	0.8%
28.左手背第1指	57	2.8%
30.前面右手首	7	0.3%
31.前面右前腕	25	1.2%

32.前面右上腕	10	0.5%
33.前面右顔面	8	0.4%
34.前面右胸腹部	1	0.0%
36.前面右大腿部	9	0.4%
37.前面右下腿部	5	0.2%
38.前面右足背部	5	0.2%
39.前面左顔面	5	0.2%
40.前面左胸腹部	2	0.1%
42.前面左大腿部	5	0.2%
43.前面左下腿部	2	0.1%
44.前面左足背部	3	0.1%
45.前面左上腕	19	0.9%
46.前面左前腕	14	0.7%
47.前面左手首	8	0.4%
49.後面左前腕	4	0.2%
50.後面左上腕	7	0.3%
61.後面右下腿部	1	0.0%
62.後面右足背部	3	0.1%
63.後面右上腕	7	0.3%
64.後面右前腕	4	0.2%
65.後面右手首	2	0.1%
合計	2,048	

13. 受傷の程度

1.1 出血なし	304	15.7%
1.2 表在性(少量の出血)	1,128	58.1%
2 中程度(皮膚の針刺し・切創、中等量の出血)	477	24.6%
3 重症(深い針刺し・切創、著しい出血)	31	1.6%
合計	1,940	

14. 手袋着用

1 一重の手袋	1,346	69.2%
2 2重の手袋	364	18.7%
3 手袋なし	234	12.0%
合計	1,944	

15. HBs抗体

1 はい(ワクチン接種により10mIU/mL以上になったことがある)	1,441	75.0%
2 はい(自然陽転あるいは既往疾患などにより10mIU/mL以上になったことがある)	45	2.3%
3 いいえ	292	15.2%
4 不明	143	7.4%
合計	1,921	

16. 緊急処置時受傷

1 はい	122	6.4%
2 いいえ	1,794	93.6%
合計	1,916	

受傷・曝露による損失経費

総計 1,280,435 円

■ 検査費用(HB、HCV、HIV、肝機能など)		
1) 該当患者に実施した検査	353,114	円
2) 受傷者に実施した検査	927,321	円
■ 業務中断／職場離脱		0円
小計	1,280,435	円
■ 代務採用経費		0 円
合計	1,280,435	円
■ 感染・発症予防措置の費用		
(HB免疫グロブリン、抗HIV予防投薬など)	0	円
■ 発症後の治療費用		0 円

公労災の申請をしたもの

1	はい	296	50.8%
2	いいえ	287	49.2%
	合計	583	

公労災の認定状況

1	はい	96	98.0%
2	いいえ	2	2.0%
	合計	98	

受傷・曝露による損失勤務

病休日数	0.00	日
就業制限	0.00	日
計	0.00	日